2006 年度 小委員会活動成果報告

(2007年 2月 26日作成)

		(2007年 2月 20日117成)
小委員会名	鉄筋コンクリート標準試験方法研究小委員会	主 査 名:谷川 恭雄 就任年月:2005年 4月
所属本委員会	材料施工本委員会	委員長名:田中 享二
(所属運営委員会)	(鉄筋コンクリート工事運営委員会)	主 査 名:桝田 佳寛
設 置 期 間	2005年 4月 ~ 2007年 3月	
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	・ 鉄筋コンクリート造建築物の品質管理や維持管理に必要となる各種試験・検査方法の再構築を行い、材料製造から工事竣工までに実施される試験・検査方法、および建築物の維持・管理時に実施される試験・検査方法の適用範囲・基準、手順等の詳細な調査・研究を行う。 ・ 「コンクリート強度推定のための非破壊試験方法マニュアル」(1983 年発行)、「コンクリートの早期迅速試験方法集」(1985 年発行)および「構造体コンクリート強度に関する研究の動向と問題点」(1987 年発行)の技術的見直しを行うとともに、新技術を含めた各種試験・検査方法の統一化について調査・研究を行う。 ・ 「鉄筋コンクリート造建築物の品質管理および維持管理のための試験方法」の執筆および同刊行物に関する講習会を開催する。・	
	委員公募の有無:無し	
委員構成 (委員名(所属))	谷川恭雄(名城大学)、池永博威(千葉工業大学) 棚野博之((独)建築研究所) 今本啓一(足利工業大学) 桂修(北海道立北方建築総合研究所) 込山貴仁(株コンステック) 高橋茂((社)セメント協会) 辻本一志(全国生コンクリート工業組合連合会) 永山勝((財)日本建築総合試験所) 並木哲(大成建設㈱)、西田朗(清水建設㈱)、畑中重光(三重大学) 濱崎仁((独)建築研究所)、三井健郎(㈱竹中工務店)、山田和夫(愛知工業大学)	
設置 WG	・ 施工時試験方法 WG	
(WG 名:目的)	・ 維持・更新時試験方法WG	
2006 年度予算	200,000 円 ホームページ公開の有無:無し 委員会 HP アドレス:	

項目	自己評価	
委員会開催数	18回(WG開催数を含む)(年度内計画を含む)	
刊行物 (シンポジウム資料等は 除く)	1 .2006 年度に「鉄筋コンクリート造建築物の品質管理および維持管理のための試験方法」を刊行した。	
講習会	1 .2006 年度に「鉄筋コンクリート造建築物の品質管理および維持管理のための 試験方法」に関する講習会を開催した。 予定参加者数 250 名(東京、大阪)	
催し物 (シンポジウム・セミナ ー・研究会・見学会等)		
大会研究集会		
対外的意見表明・パブリックコメント等		
目標の達成度 (当初の活動計画と得ら れた成果との関係)	1.「鉄筋コンクリート造建築物の品質管理および維持管理のための試験方法」を執筆分担した。 2.「鉄筋コンクリート造建築物の品質管理および維持管理のための試験方法」 の刊行および同刊行物に関する講習会を開催した。	
委員会活動の問題点 ・課題		